

佐賀県鳥栖市に eco プロパティーズとナカノ商会が共同開発した BTS 型物流施設が竣工

株式会社 eco プロパティーズ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:福島雅、以下「eco プロパティーズ」と)と株式会社ナカノ商会(本社:東京都江戸川区、代表取締役社長:井川健一、以下「ナカノ商会」)は、共同開発した BTS(Build-to-Suit)型物流施設(以下「本施設」)が 2026 年 3 月 31 日に竣工したことをお知らせいたします。本施設は eco プロパティーズの物流不動産開発に係わる専門性とナカノ商会の倉庫運営ノウハウを融合させた、次世代型の物流拠点です。本施設の竣工にあたっては、ナカノ商会が特定目的会社に出資、倉庫設計のノウハウを提供し、eco プロパティーズが特定目的会社からアセットマネジメント業務を受託しました。

本施設には、熊本県を拠点として九州全域に物流網を有する KONOIKE グループの九州産交運輸株式会社(本社:熊本県熊本市南区、代表取締役:宮原淳一、以下「九州産交運輸」)がテナントとして入居し、同社の物流ネットワークの重要な拠点として活用されます。

【外観写真】



1. 本施設について

本施設は九州自動車道・長崎自動車道・大分自動車道が交差する「鳥栖ジャンクション」付近に位置する、九州エリアにおける広域配送に適した物流施設です。通常のドライ倉庫のほか、定温・保冷倉庫や危険物倉庫を有しております。トラックバースは1階と2階にあり、合計40台以上の大型車両の発着が可能です。そのほか、緊急時用の非常用発電機や自家用の給油所等も併設するなど、BTS型ならではのテナントニーズを最大限に反映した仕様となっております。

2. 九州産交運輸について

九州産交運輸は鴻池運輸株式会社(KONOIKEグループ)の主要グループ企業であり、熊本県に本社を置く総合物流企業です。1978年の設立以来培ってきた九州全域を網羅する強固な自社配送ネットワークを武器に、グループの知見も活かしながら医薬品、精密機器、青果物輸送まで幅広く展開するとともに、近年では3PL事業を拡大するなど、地域密着型の高品質な物流サービスを提供しています。

ecoプロパティーズとナカノ商会は、今後も日本全国における物流の効率化推進と持続可能なサプライチェーンの構築、ひいては地域経済の発展に貢献してまいります。

【竣工式の様子】



【参考】

ecoプロパティーズについて

ecoプロパティーズは、物流不動産・データセンター・系統用蓄電池といった社会インフラに特化したアセットマネジメントを展開する不動産会社です。土地取得から開発、運用まで一貫したサービスを提供することで、投資家やテナントの皆様へ安定した付加価値を提供するとともに、物流の効率化や地域雇用の創出といった社会的課題の解決に取り組んでいます。本件においては、許認可取得業務として、通常は開発が困難な市街化調整区域における物流施設開発を「物資の流通の効率化に関する法律(物流効率化法)」の認定取得により実現いたしました。あわせて、その後の造成・建築工事におけるコンストラクションマネジメントなど、開発に関連する業務全般を一貫して推進いたしました。

ナカノ商会について

ナカノ商会は、ヤマトホールディングス株式会社の連結子会社であり、東京都江戸川区に本社を置く総合物流企業です。東北から九州に物流拠点を展開し、ECを中心とした法人顧客向けに物流センターの運営、輸配送、3PLなど幅広い物流サービスを提供するとともに、それらを通じて蓄積した倉庫運営に係わるノウハウを活用した物流不動産事業にも取り組んでおり、本取り組みはその一環となります。

【対象地所在図】



【本施設概要】

所在地 : 佐賀県鳥栖市姫方町字本川 563 番 1 他(地番)
土地面積 : 20,809.46 m²
建物構造 : 鉄骨造地上 4 階建
延床面積 : 36,649.26 m²
竣工 : 2026 年 3 月
設計会社 : 株式会社創元設計
施工会社 : 和久田建設株式会社

【お問い合わせ先】

株式会社 eco プロパティーズ TEL:03-6268-8900
株式会社ナカノ商会 TEL:03-5667-8877

以上